



除雪とは、雪を掻き分けて人の往来に支障の無い様にする事。それは人の歩む道を拓く、とても大事な作業です。今月号では、雪のシーズンに備えて町の除雪に対する取り組みをご紹介します。

除雪のながれ

■一次除雪

一定以上の積雪があった場合、最初に一次除雪を行い、路線を優先的に確保します。

- 新雪除雪／積雪量10cm以上を出動の目安にしています。
- 吹雪除雪／吹雪により交通障害が発生した時に行う除雪です。

■二次除雪

一次除雪が終わった後、あるいは一次除雪と併用して行うものです。

- 拡幅除雪／ロータリー車で車道の幅を広げる除雪です。
- 運搬排雪／車道の路肩に堆積された雪山を、ダンプに積み込んで運搬します。
- 路面整正／車道の凸凹やわだちを除去する除雪です。

除雪



除雪 特集

■除雪の現状

せたな町の除雪総路線数は、279路線でその延長は歩道、公共施設を含め約300kmに及びます。これは1回の一斉出動で、せたな町から札幌市を越えておよそ滝川市までの道路を除雪していることとなります。

例年、除雪業務は町内業者へ委託しており、町と委託業者が保有する除雪車輛48台（H19）で各除雪機械ごとに設定している車道と歩道、公共施設の除雪を行っており、その経費は3区合計で一億五百四十三万八千円（H19実績）となっています。

■大成区は雪が多い!?

せたな町の過去10年間の累加降雪深と最大積雪深を図1・2に示します。降った雪の総量を示す累加降雪深では、大成区が一番多い事がわかります。一方、積もったり解けたりを繰り返した結果、積もっている雪の最大深さを示した最大積雪深では、北檜山区が一番多い事がわかります。大成区は、雪が少ないというイメージがありました。が、実は一番雪が降っていたようです。

図1. 累加降雪深

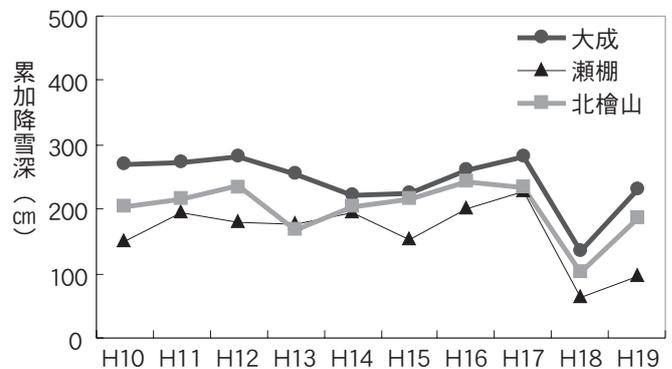
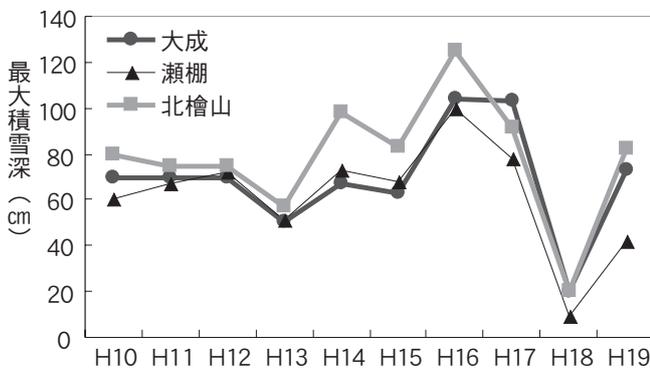


図2. 最大積雪深



■雪捨場は2ヶ所です

現在、町内で排雪した雪は、所定の雪捨場に集められています。今年は、12月下旬に次の雪捨場を設けますので、ご利用下さい。利用される場合には、ごみなどが混じらないよう注意して頂くほか、雪捨場の奥側から捨てるようご協力をお願い致します。

※なお、北檜山区で例年設置している利別川河川敷地（業者向け雪捨場）については、河川工事の関係により使用できません。



みんなで守ろう除雪のルール

①路上駐車はやめましょう

除雪能力が半減されるばかりか、時間もかかり他の地区の除雪にも影響が出ます。吹雪や夜間などの事故につながる恐れがあるほか、火災、救急時などの非常時にも大きな障害となりますので路上駐車はやめましょう。

②除雪車には近づかない

除雪作業は安全第一で行っていますが、除雪車には死角となる箇所があるため、近づく行為は大変危険です。特にお子さんのいる家庭では、十分に注意するよう指導をお願いします。

③車道への雪出しをしない

除雪した後の車道に雪を出すと、わだちが出来て交通事故の原因となります。車道へは雪を出さないようお願いします。

④屋根からの落雪について

屋根からの落雪は交通の障害になるほか、歩行者にとっても大変危険ですので、雪下ろしや、雪止めの設置などの防止策を行ってください。